

第29回 苫小牧地区社会人サッカー選手権大会

兼第59回 全国社会人サッカー選手権大会苫小牧地区予選

大会要項

1. 主催 苫小牧地区サッカー協会 苫小牧地区社会人サッカー連盟
2. 主管 苫小牧地区社会人サッカー連盟
3. 期日 2023年 6月24日(土)～25日(日)
4. 会場 苫小牧市緑ヶ丘サッカー場他
5. 参加資格
 - 1) 日本サッカー協会に登録を完了した第1種チームであって、苫小牧地区社会人サッカー連盟に加盟したチームであること。
 - 2) 参加選手は他のチームと2重に登録されていないこと。
 - 3) 外国籍選手の登録は3名までとし、出場エントリーは交替予定者を含め3名までとする。
 - 4) 高校在学中の生徒は参加できない。但し、日本協会にクラブ申請が認可されたチームの選手は除く。
 - 5) 選手の追加登録は所属協会を通じて大会の15日前までに北海道サッカー協会に手続きが完了していなければならない。
 - 6) 全道大会に代表権を得た場合、それに参加出来るチームであること。
全道大会 8月11日(土)～13日(月) 旭川地区
 - 7) 選手エントリーは30名までとする。(固定背番号制)
 - 8) 選手エントリーの変更は監督会議以降は認めない。
 - 9) 同一選手が他地区予選を含め移籍して異なるチームから出場は出来ない。
6. 競技方法 トーナメント方式により行う。
7. 競技規則 本年度日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。但し
 - 1) 競技時間は80分とする。同点の場合はペナルティマークからのキック方式により次回戦に進むチームを決定する。準決勝は20分の延長戦、決勝は1延長で決しない時は更に1延長を行い、決しない場合はペナルティマークからのキック方式により決定する。
 - 2) 各試合の出場選手登録は交替要員エントリー7名を含め18名とし5名まで交替出場できる。ベンチに入ることが出来る13名(役員6名・交代選手7名)
 - 3) 交代要員7名のうち5名までの交代が認められる
尚、交代回数ハーフタイムを除き3回までとする
又、延長戦の場合のみ追加で1名の交代が可能となり、最大6名まで認められる。
ただし、交代回数はハーフタイム・延長開始前・延長戦ハーフタイムを除き4回までとする
 - 4) 本大会を通して2度の警告を受けた競技者は次の1試合を自動的に出場停止とする。
また、主審より退場を命じられた競技者は次の1試合を自動的に出場停止とする。
その後の処置については本大会規律委員会で処置する。
8. ユニホーム
・ 背番号
 - 1) ユニホームは(公財)日本サッカー協会「ユニホーム規定」に則る。
 - 2) ユニホームは正・副明確に異なる色2着用を用意して持参のこと。
 - 3) 背番号は固定として監督会議以降の変更は認めない。
 - 4) ユニフォームへの広告表示については、
(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づき承認された場合のみこれを認める。
なお、会場によって広告掲出料が発生する場合はチーム負担とする。
 - 5) ソックスの上にテープやバンテージを巻く、あるいは、アングルサポーター等を着用する場合そのテープ等の色はソックスの色と同色系とする。
 - 6) ユニフォームのシャツが縞(縦縞も横縞も)の場合は、台地(白布地等)(縦30cm×横30cm位)に背番号を付けて判りやすくすること。
 - 7) 一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
9. 表彰 本大会の優勝チームは優勝杯を得る。但し、優勝チームは1年保持し次回大会の開会式で返還する。また、次のものを贈ることとする。
<賞状> <楯>
優勝 苫小牧地区社会人サッカー連盟 苫小牧地区社会人サッカー連盟
準優勝 // //
10. 参加申込 ホームページ掲載の参加申込書とエントリー用紙に必要事項を記入し下記宛に送付する事。
◎参加申込書 〒053-0022 苫小牧市表町3丁目1-12 第2CKビル 4階
苫小牧サッカー協会内 苫小牧地区社会人サッカー連盟
期限 2023年4月23日(日)
◎エントリー用紙 〒053-0022 苫小牧市表町3丁目1-12 第2CKビル 4階
苫小牧サッカー協会内 苫小牧地区社会人サッカー連盟
期限 2023年6月8日(木)
◎参加料 10,000円(監督会議の席上で納めること)
苫小牧地区社会人サッカー連盟 Email tff-info@leaf.ocn.ne.jp

11. 監督会議 監督または代理者は必ず出席のこと。
1)日 時 2023年6月10日(土)
2)場 所 苫小牧地区サッカー協会 事務所
12. 開閉会式 1)開会式は、監督会議終了後引き続き行う。
2)閉会式は他大会と合同の総合閉会式としますので出席の事。表彰は同席で行う。
13. その他 1)組合せは、監督会議の席上で抽選によって決定する。
なお、前年度の優勝・準優勝チームをシードする。
2)帯同審判制とし2名の有資格審判員を帯同させ、うち1名は3級以上で有る事。
選手を兼ねる帯同審判員であっても審判業務を優先させること。
帯同審判員は1時間前のミーティングその後の審判前打合せに参加すること。
帯同審判員は審判服を必ず着用のこと。
3)試合開始1時間前にマネージャーズミーティングを本部にて実施する。
・監督または代理者が必ず出席のこと
・メンバー表は4部作成し、ミーティングで提出する。
4)競技用ボールは各チーム持ち寄りとする。
5)選手資格に関して、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止とする。以後の処置は本大会規律委員会で処置する。
6)本大会中の負傷および事故については、チームの責任で行う。
なお、参加チームは損害保険の加入処置を行うこと。
7)荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は大会役員が協議し対処する。
この結果、中断・中止・延期することがあることを留意する。

参加申込用紙、選手登録(エントリー)用紙は、当連盟ホームページに掲載しま